

平成29年度
相談役・役員・委員22名 各位

平成29年9月19日

逆瀬台小学校区まちづくり協議会
「ゆずり葉コミュニティ」
会長 中村 一雄
TEL 72-5644

逆瀬台小学校区まちづくり協議会「ゆずり葉コミュニティ」

10月度役員会開催のお知らせ (ご案内)

ご多忙のところ、万障繰合わせの上ご出席の程、よろしく申し上げます。

日 時：平成29年10月1日（日） 11：40～12：50

場 所：逆瀬台小学校内 「ゆずり葉コミュニティルーム」

《 議 題 》

報 告

- (1) 10/1(日)、「逆小校区福祉ネットワーク会議」の開催について (会長)
資料 1 / 13頁
- (2) 8/6(日)、8月度役員会議事録について (書記)
資料 2～3 / 13頁
- (3) 9/13(水)、「まちづくり協議会代表者交流会」の報告について (会長)
資料 4～7 / 13頁
- (4) 9/24(日)、FM宝塚開局17周年記念特別番組の出演について (会長)
「たからづかブリーズサンデー」裏山ハイキング中継
- (5) 10/27(金)、福祉C支援事業「ワーキングチーム」会議について (活動支援局長)
- (6) 12/6(水)、まち協ワークショップ開催(2名参加)について (活動支援局長)
テーマ：①次世代の育成 ②自治会とコミュニティ
- (7) 「ゆずり葉だより」1/1付発行の新春第90号について (事務局長)
原稿締め切り⇒11/16(木)、引取り=12/18(日) 10時～11時
- (8) 9/1(金)、第3地区提出「地域自治の推進に関する請願」について (会長)
資料 8～9 / 13頁

議 案

- (1) 10/1(日)、「公園リノベーション事業」実行委員会開催について (実行委員長)
資料 10～13 / 13頁

以 上

各 位

平成29年8月28日
ゆずり葉コミュニティ
会長 中村 一雄
TEL 72-5644

逆小校区「福祉ネットワーク会議」の開催（ご依頼）

残暑厳しい折から、何時もお世話になり誠に有難うございます。

さて、標記について下記要領により開催しますので、ご多忙のところ、万障繰合わせの上ご出席いただきますよう、よろしくお祈いします。

日 時：平成29年10月1日（日） 午前10時00分～11時40分

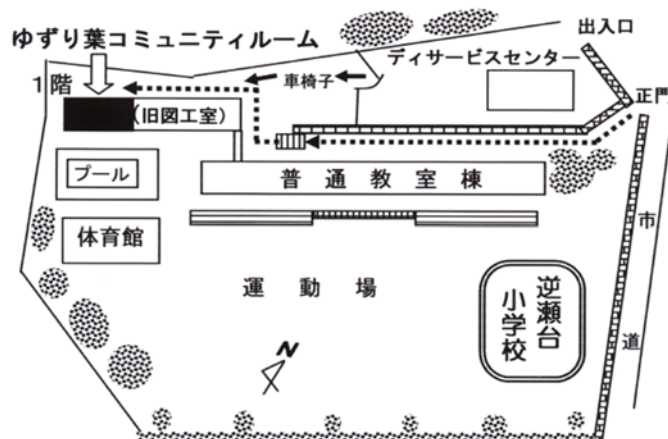
場 所：逆瀬台小学校内 「ゆずり葉コミュニティルーム」（下記地図参考）

記

- (1) 目的：福祉ネットワーク会議とは、地域の福祉課題、特に社会的に支援を必要とする方々（高齢者、障害者、児童など）の生活課題に焦点をあて、地域住民と福祉・保健・医療の関係者が連携をとり、誰もが住み慣れた地域で自立した生活を送るためにはどうすればよいかを考えていく会議です。
- (2) 予定依頼出席者：（20団体）
宝塚市健康福祉部中出室長、宝塚市市民協働推進課、社協牟田局長、逆瀬台小学校高木校長、宝塚エデンの園、宝塚栄光園、聖隷逆瀬台デイサービスセンター、事業者（㈱リッツケア）、社協地区センター、地域包括支援センター、まち協役員、自治会役員、管理組合役員、老人クラブ、民生委員・児童委員、補導委員、小学校PTA、保護司、人権啓発推進委員、スポーツクラブ21、健康づくり推進委員、（40名予定）
- (3) 内 容 講話テーマ：「エイジフレンドリーシティ宝塚」について⇒中出室長
：社協「第6次地域福祉推進計画」について⇒山本課長

《時 間》	《内 容》
10:00～10:05	挨拶・紹介
10:05～10:50	講話 2件
10:50～11:40	質問・議論

【会場への地図】



以 上

平成 29 年 8 月 6 日
逆瀬台小学校区まちづくり協議会
「ゆずり葉コミュニティ」
会長 中村一雄
書記 高崎恒子

「平成 29 年 8 月度役員会」議事録

日時 平成 29 年 8 月 6 日（日） 10：00 ～12：10
場所 ゆずり葉コミュニティルーム
出席者 議決権者 中村、石谷、古泉、小畠、遠藤、柳瀬、大澤、佐野、外山、藤原
大森、木下、本行、原、平塚、原田 （16名）
非議決権者 井篁、山川、高崎、篠原、坂井
ゆずりは会 松永、山崎
行政 藤田(市民協働推進課)、水野(資産税課)、杉浦(住まい政策課)
(合計 26名)

< 議題 >

中村会長から報告事項に入る前に、議案（1）ゆずり葉まつりへの協力につき討議したい旨の提案があり、全員了承。ゆずりは会の山崎氏（ゆずり葉まつり担当）から、6 月前回役員会で「ゆずり葉まつり」の開催について説明したので省略。当日の担当自治会とスポーツクラブに内容や人員が示された依頼状が渡され、よろしくお願ひしますとの挨拶。この中で交通整理 10 名について検討課題となった。人員不足については、ゆずりは会の男性の応援や行政 2 名の応援を検討する。本件について次回 10 月 1 日の役員会と別途検討会はしないで、疑問がある場合は、直接ゆずりは会に連絡する。

続いて、中村会長から議案（2）10/1（日）午前 10：00～11：40 逆小学校区「福祉ネットワーク会議」開催が提案され、全員了承した。ゆずり葉会にも 3～4 名の参加要請がなされた。

報 告

(1) コミュニティ協賛金について

山川会計委員から、本年度の協賛金は事務処理遅れの 1 件を除き、すべて入金済であり問題ない旨の報告がなされた。

(2) 6/4(日) 6 月度役員会議事録について

中村会長から、資料 1～2/23 頁は既にご覧頂いていると思うので、説明は省略したい旨提案があり、全員了承した。

(3) 6/14(水)「まちづくり協議会代表者交流会」次第・報告について

中村会長より議事録（資料 3～8/23 頁）の詳細説明は省略するので、目を通しておいて欲しい旨申し出あり、全員了承。なお、従来、交流会の名称なので特命部長が出席していたが、「まちづくり協議会代表者交流会設置要綱」の第 4 条で「ただし、代表者から委任を受けた場合は、こ

の限りではない。」の但し書きが平成29年6月14日付で抹消されたので今年度から会長が出席することになった。

- (4) 7/24(月) 福祉コミュニティ支援事業意見交換会について
中村会長から、資料9～19/23頁に基付き、「第6次地域福祉推進計画」について、宝塚市社会福祉協議会からの説明を受け、その後20のまちづくり協議会が分かれてブロックごとにワークショップ形式で議論をした旨の報告があった。当会からは、中村会長、石谷事務局長、古泉活動支援局長が出席した。
- (5) 8/20(日) 宝塚市健康づくり推進員の推薦について
中村会長から、当該推進員に石谷(阪急逆瀬台M)、政清(青葉台)、金城(光ヶ丘)の3氏にお願いしたとの報告有り。任期は2年。全員了承した。
- (6) 10/1付発行の「ゆずり葉だより」秋第89号について
石谷事務局長から、「ゆずり葉だより」の同号の原稿締切を8/20(日)とし、引取日は9/17(日)とする旨の報告があった。必ず引き取りに来て欲しい旨の案内と要請があった。

議案

- (3) 宝塚第2地区防災会とゆずり葉コミュニティの関係について
ゆずり葉コミュニティ役員会で同防災会の規約について一切議論されておらず、別組織なので規約は当会とは無関係であり、宝塚ゴルフ場の避難地協定の役職については同防災会会員の互選で行うべきという中村会長の説明で全員了承した。
- (4) ゆずり葉C「公園リノベーション事業」実行委員会の設置について
石谷事務局長から、資料20～23/23頁に基づき説明があり、予算書を含めて別途実行委員会で検討して、次回役員会で諮ることです承。

以上

平成29年度 第2回まちづくり協議会代表者交流会 次第

日時：平成29年9月13日（水）14時～16時

場所：市役所3階3-3会議室

1. まちづくり協議会代表者交流会ワークショップの実施について（30分）
 - ①内容
 - ②時期
2. 地域ごとのまちづくり計画の見直し支援について（平成29年10月～開始）（10分）

＜事務局説明＞

プロポーザル公募状況について
3. まちづくり協議会紹介チラシについて（10分）

＜事務局説明＞
4. FM宝塚3巡目テーマについて（10分）

＜事務局説明＞

「ワタシのまちのまちづくり協議会ではこんな部会活動をしています！」
（部会活動にスポットを当てて、まちづくり協議会の活動を紹介）
5. 「市民と市長のテーブルトーク」について（10分）

＜事務局説明＞
6. 事務局からのお知らせ（10分）
 - ①推薦委員
宝塚市協働のまちづくり促進委員 高司 平石会長
 - ②FM宝塚出演予定
平成29年9月13日（水）宝塚第一小学校区まちづくり協議会
平成29年10月22日（日）山本山手コミュニティ
 - ③FM宝塚開局17周年記念特別番組について
 - ④部会活動への関係課職員の参加について
 - ⑤「聴覚障がい者の皆さんと考える避難所運営訓練」等の開催と参加の案内について
宝塚市きずなづくり推進事業補助金採択事業（宝塚広域ボランティア連絡委員会主催）
 - ⑥平成30年度コミュニティ助成事業（地域防災組織育成事業）の募集について
詳細は、宝塚市消防本部予防課へお問い合わせください（0797-73-1953）
7. まちづくり協議会向け広報講座のお知らせ（宝塚NPOセンター）（10分）
8. 第6次地域福祉推進計画等について（社会福祉協議会）（10分）
9. 宝塚市セーフティネット会議（平成29年度第1回）の報告について（地域福祉課）（10分）
10. その他
11. 今後の日程
平成29年度第3回：平成29年11月8日（水）14時～16時
場所：市役所3階 3-3会議室 ※基本は第2水曜日

＜配布資料＞

- ・宝塚市住民自治組織支援業務委託仕様書
- ・まちづくり協議会紹介チラシ（案）
- ・FM宝塚3巡目予定スケジュール（案）
- ・「市民と市長のテーブルトーク」について
- ・FM宝塚開局17周年記念特別番組について
- ・「聴覚障がい者の皆さんと考える避難所運営訓練」等の開催と参加の案内
- ・平成30年度コミュニティ助成事業（地域防災組織育成事業）の募集について
- ・まちづくり協議会向け広報講座チラシ
- ・第6次地域福祉推進計画について
- ・宝塚市セーフティネット会議結果報告

宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（平成29年度・第2回）報告

日時 平成29年9月13日（水）14:00～16:00
場所 市役所3階 3-3会議室

出席者 まちづくり協議会（20）
市民交流部 きずなづくり室 古家
きずなづくり室地域自治推進担当 新城
市民協働推進課 吉岡、山田、大崎、新元、藤田勝己、
藤田敏明、藤田勝治、久根、片岡

議事概要（要旨）

1. まちづくり協議会代表者交流会ワークショップの実施について

○ワークショップについて、内容（テーマ）や時期等の詳細を話し合った。

決定した事項は以下のとおり。

①内容（テーマ）

「次世代の育成」、「自治会とコミュニティ」の2つのテーマを設定する。

当日、各グループでどちらかを選択し、話し合うことになった。

②時期

平成29年12月6日（水）9時半～12時 場所：市役所3階大会議室

③その他

・各まちづくり協議会から2名参加（代表者以外でも可）。

・ファシリテーターは、コミュニティ西山の久保田会長。

→ワークショップ開催準備については、事務局が行う。

2. 地域ごとのまちづくり計画の見直し支援について（平成29年10月～開始）

○事務局より、「宝塚市住民自治組織支援業務委託」公募型プロポーザルの応募状況と審査結果について、報告を行った。

①申込団体 5社

→事業者からの提案書及びプレゼンテーションにより審査を行った。

②優先交渉権者

関西総合研究所・OM環境計画研究所共同企業体

→「委託内容を熟知していること」、「地域の実情に応じた企画・提案内容であり評価できること」、「他の自治体での実績が豊富である」、「実施体制が充実している」ことが主な選定理由。

現在、契約締結に向けて準備を進めている。準備が整い次第、具体的な支援内容を説明し、支援に入らせていただく予定。

3. まちづくり協議会紹介チラシについて

○現在、宝塚市協働のまちづくり促進委員会委員と市の協働で作成している「まちづくり協議会紹介チラシ」について、作成メンバーであるコミュニティすえなりの加藤会長より概要説明をしていただいた。

（チラシの概要）

・全戸配布用のチラシである。

・見てもらいやすいようにシンプルな作りにしている。

- ・「まちづくり協議会に入ったらどんなメリットがあるか」を“カモ”というフレーズを用いて表現している。
- ・活動写真は、実際のまちづくり協議会の写真を入れたい。良い写真があれば提供をお願いしたい。
- ・興味を持った方には、ポータルサイトを見てもらうよう誘導するような工夫をしている。
- ・まちづくり協議会のキャラクターである「まちキョン」も登場している。
出た意見としては、以下のとおり。
- ・このチラシと一緒にコミュニティごとのアンケートを配りたい。何か手法はあるか。
→（事務局）今回、市の広報紙とあわせて配布予定にしている。予算の関係上、アンケートを入れることは難しい。今後、まちづくり計画の見直しのタイミングで、住民の方の意見を聞く方法等ご相談させていただきたい。

4. FM宝塚3巡目テーマについて

- 事務局より、現在、まちづくり協議会を広く知っていただくことを目的にお願いしているFM宝塚へのラジオ出演について、3巡目のご案内（ご出演目安）とテーマのご提案を行った。（ご出演目安については、別紙資料を参照）
テーマ案「ワタシのまちのまちづくり協議会ではこんな部会活動をしています！」
→特に異議なし。
3巡目のご案内については、随時、事務局から行っていく予定。

5. 「市民と市長のテーブルトーク」について

- 前回の交流会でご連絡した「市民と市長のテーブルトーク」について、詳細のご案内と開催グループの組み合わせについて確認・調整を行った。
《詳細》
 - ・まちづくり協議会ごとに開催する予定。
 - ・テーマ「お互いさまがあふれるまち宝塚」
 - ・平成29年度～平成31年度にかけて開催予定（平成29年度2回、平成30年度4回、平成31年度4回）
 《開催グループの組み合わせ》
 平成29年度【西山・逆瀬台】、【末広・一小】
 平成30年度【すみれ・宝小・売布】、【長尾・長尾台】、【中山台・山本山手】、【西谷】
 平成31年度【仁川・良元】、【高司・光明・未成】、【美座・小浜】、【安倉】
 →具体的な時期については、個別に調整を行っていくことになった。
 ご意見として、もう少し集中的に開催できないかという声があった。期間を短くし、開催可能かどうか、検討を行うことになった。

6. 事務局からのお知らせ

- ①推薦委員
宝塚市協働のまちづくり促進委員
宝塚市高司小学校区まちづくり協議会 平石会長
- ②FM宝塚出演予定
平成29年9月13日（水）宝塚第一小学校区まちづくり協議会
平成29年10月22日（日）山本山手コミュニティ
- ③FM宝塚開局17周年記念特別番組について
FM宝塚清水氏よりご協力のお礼及び概要説明があった。
- ④部会活動への関係課職員の参加について
参加要望があればご回答いただく旨、事務局よりご連絡を行った。

⑤「聴覚障がい者の皆さんと考える避難所運営訓練」等の開催と参加の案内について
宝塚市きずなづくり推進事業補助金採択事業であり、宝塚広域ボランティア連絡委員会
主催のイベントについて、事務局よりご案内を行った。

⑥平成30年度コミュニティ助成事業（地域防災組織育成事業）の募集について
事務局より、助成事業について概要説明を行った。

【問い合わせ先】宝塚市消防本部予防課 0797-73-1953

7. まちづくり協議会向け広報講座のお知らせ

○宝塚NPOセンター馬越氏より、まちづくり協議会向け広報講座及び宝塚市みんなのま
ちづくり協議会ポータルサイトの一部改修のご案内を行った（詳細は、別紙資料を参照）。

8. 第6次地域福祉推進計画等について（社会福祉協議会）

○社会福祉協議会より、第6次地域福祉推進計画及び赤い羽根共同募金についてご協力の
お願いがあった。

9. 宝塚市セーフティネット会議（平成29年度第1回）の報告について（地域福祉課）

○地域福祉課より、平成29年8月24日（木）に開催された平成29年度第1回宝塚市
セーフティネット会議の開催結果報告があった。

10. その他

○特になし

11. 今後の日程

平成29年度第3回：平成29年11月8日（水）14時～16時

場所：市役所3階 3-3会議室

請願第19号

地域自治の推進に関する請願

提出年月日 平成29年（2017年）9月1日

請願者 ■■■■■■■■■■■■■■■■■■
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
■■ ■ ■ ■ ■
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
■■■■■■■■■■■■■■■
■■■■■ ■ ■ ■ ■

紹介議員	宝塚市議会議員	寺本 早苗
	〃	北山 照昭
	〃	中野 正
	〃	たぶち 静子
	〃	となき 正勝
	〃	富川 晃太郎
	〃	大島 淡紅子

請願の趣旨

第3地区自治会連合会のうち、宝塚小学校区内の自治会（15自治会のうち12自治会）は、平成25年から26年にかけて、宝塚市自治会連合会の運営に疑問を感じて、宝塚市自治会連合会から脱会した。

平成26年6月14日には、この地縁的・有機的なつながりの12自治会が、公平で民主的に運営することができるフラットな組織として「■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■」を結成し、その旨を宝塚市市民交流部に届け出した。

同年11月13日には、将来を見越して、ピラミッド型の住民自治組織ではどのような組織・規約を作っても、公平で民主的な運営ができない可能性を持っており、過去の失敗を再発防止できないという観点から、次のような要望書を中川市長、北山市議会議員、中西市民交流部長に提出した。それは、単位自治会を市全体で20から30の団体にグループ化し、それぞれに市行政が公平に連携を保つ仕組みの構築であった。要は大きなピラミッド型組織を作らないというものであった。

それに対して、中川市長からの同年12月15日付文書（宝協推第278号の2）で、その仕組みを通じて行政情報の発信をはじめ、市政への協力をお願いしたいとの回答を得ると同時に、複数できた仕組みに平等に対応するとの満足のいく回答であった。

そのため、同会では、その後12自治会を16自治会、9000世帯に拡大し運営して

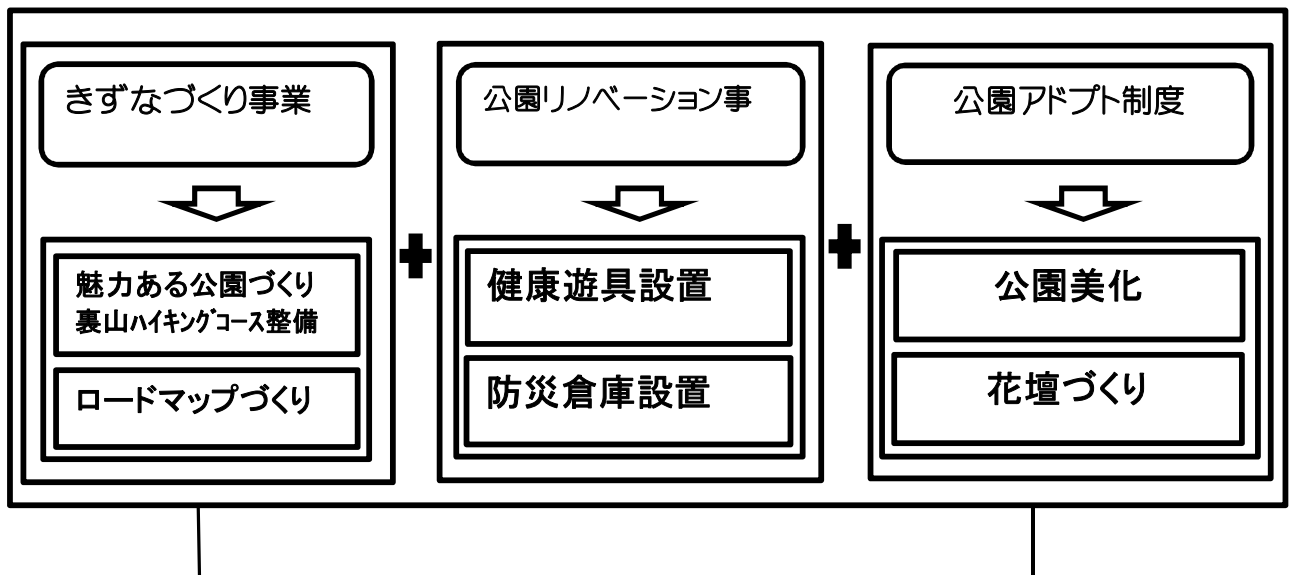
平成29年度（2017年度）宝塚市きずなづくり推進事業 補助金交付額・意見・実施にあたっての留意事項
 （宝塚市ホームページから掲載）

団体名	事業概要	意見、実施にあたっての留意事項
<p><行政提案型> お互いさまがあふれるまちづくり</p> <p>逆瀬台小学校区 まちづくり協議会</p>	<p>「逆瀬台地域の魅力ある公園の創造とロードマップを活用した地域創生事業」</p> <p>(1) 事業内容 逆瀬台小まち協エリア内に22カ所ある街区公園や裏山の自然を活用し、自治会等(11自治会、3管理組合)ごとに魅力ある『公園活用方法』を住民が考え、具体化するとともに、逆瀬台小まち協が、各自治会等による工夫を凝らした公園の活用策をまとめて紹介する『ロードマップづくり』を行う。</p> <p>(2) 実施期間 2017年6月1日～2018年3月31日(約100名)</p> <p>(3) 活動工程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域委員会設立 2017年6月初旬(約8名) ・地域委員会と健康福祉部、都市安全部等との協議 2017年6月末終了 ・全体工程(案)策定作業・・・概ね週1回(行政4～5名参加) ・実施計画書(まち協、自治会向け企画提案書)策定 2017年7月末終了(各10名程度) ・まち協としての取組了承・各自治会との調整 ・地域内で講師を招き健康づくり講演会やワークショップの開催 ・まち協、自治会による実施工動 2018年1月まで(実人員約100名)(行政2～3名が適宜参加) ・マップ作成(業者委託) 2018年2月末まで ・マップ配布及び関連イベント開催 2018年3月末まで ・ワークショップを開催し、ロードマップをPR。 ・ロードマップの発表会(本事業に取り組んだ自治会による発表会) ・健康遊具の使い方の指導会(健康遊具で遊ぼう会等)開催 	<p>【意見】</p> <p>市民のワークショップで明らかになった課題を市民の意見に基づいてプログラム化し、行政も巻き込んで計画としていることを評価します。</p> <p>地元の「公園」を核として、老若男女が地域に愛着を持つ企画となっており、様々な可能性をもっていると考えます。</p> <p style="text-align: right;">(交付額 500,000円)</p>

逆瀬台地域の公園事業(宝塚市と協働)の概要

逆瀬台地域の魅力ある公園づくりとロードマップを活用した地域創生事業

エイジ フレンドリー シティ の取り組み



少子高齢化が進む中、宝塚市の掲げる「エイジフレンドリーシティ」に取り組み「高齢者にやさしいまちはあらゆる人にやさしいまちである。」という考え方のもと「お互いさまのあふれるまちづくり」を宝塚市と協働で目指していきます。また、逆瀬台地域の「見守り」「居場所づくり」「防災」に「健康づくり」を追加テーマと定め、地域創生のモデル地区を目指し、住民自らが考え、宝塚市と協働して実行し、反省し、サイクルを回していく中に助け合いや絆ができていくことを希望いたします。

平成29年10月1日

逆瀬台地域の公園リノベーション事業予定

NO	年月日	活動予定内容
1	平成29年8月	きずなづくり事業採択を受け、実行委員会の組織化⇒逆瀬台小学校区まちづくり協議会で承認。
2	同年8月	実行委員会キックオフ会議開催
3	同年8月	4公園を選出し、アドプト制度申込(逆瀬台1丁目公園、逆瀬台1丁目第2公園、逆瀬台2丁目公園、光が丘公園)
4	同年8月18日	公園リノベーション事業申請
5	同年9月25日	公園リノベーション事業のプレゼンテーション審査と結果
6	同年9月18日	篠原さんとマップの内容とデザイン打合せ⇒出来るだけ手作りを目指す。
7	同年9月22日	予算検討。デザイン、編集、印刷について3社見積比較(意見交換)
8	同年10月	公園リノベーション事業の審査結果が採択された場合、4公園に健康遊具を設置する検討を宝塚市公園河川課と共に打合せする。
9	同年10月	逆瀬台小学校区まちづくり協議会役員会で22公園について愛称検討。
10	同年10月	実行委員会開催し ①公園整備、健康遊具等、愛称をロードマップに反映する方法を決定。また、デザインを決定。(皆で考える。手作りのロードマップをプ目指す。) ②花壇づくりに向けて、専門家講師を呼んで勉強会開催。 ③健康遊具を宝塚市に発注依頼。
11	同年11月	11月以降は実行委員会にて、それぞれの担当が実行。(花壇づくり他。)
12	同年12月	ロードマップデザイン案作成。～2月末まで編集、校正3月に印刷。
13	平成30年3月	4公園に健康遊具が設置され、花壇も花の芽が出た時点で、お披露目イベント予定(健康遊具で遊ぼう会や使用方法説明会)
14	同年3月	逆瀬台小学校区まちづくり協議会のその他の公園に広げていく。
<p>以上の予定で進めていこうと考えています。多少は変更もありえますが、まずは、公園リノベーション事業に採択されるよう頑張ります。</p> <p style="text-align: right;">実行委員会 委員長 石谷清明</p>		

事業収支予算書

団体名 逆瀬台小学校区まちづくり協議会

事業名 逆瀬台地域の魅力ある公園の創造とロードマップを活用した地域創生事業

収入

(単位：円)

費目	収入内容	積算根拠	金額
自己負担額			0
事業収入			0
寄附金等			0
補助金	きずなづくり推進事業補助金	※	500,000
合計		総合計(①+②)と同額	500,000

※行政提案型事業では①の額で50万円を上限とします。

自由提案型事業では①×1/2で補助金額は30万円を上限とします。

地域密着型事業では①×1/2で補助金額は5万円を上限とします。

支出【補助対象経費】

(単位：円)

費目	支出内容	積算根拠	金額
報償費	講師、指導員謝礼	講師、指導員 1回 5,000円×2回	10,000
印刷製本費	ロードマップ費用		300,000
1、	マップ企画料	マップデザイン料	200,000
2、	マップ編集、印刷費	@20円×5,000部(マップ編集、印刷)	100,000
コピー代	ポスター等コピー代	@30円×1,000部(PR用ポスター等カラーコピー)	30,000
PR用ニュース	PR用ニュース発行	@12.5円×1,600部×3(広報誌編集、印刷)	60,000
備品購入費	公園整備費	花壇整備用用具代他 4か所×10,000	40,000
旅費	交通費、通行料金他	交通費実費、市役所、他地区視察他	20,000
需要費	消耗品費、文具代	インクリボン、ファイル他	20,000
役務費	通信運搬、郵便費用	切手@82円×100枚、振込手数料、電話代、保険代他	20,000
使用料賃借料	会場・機器使用料、		0
合計①			500,000

支出【補助対象外経費】

(単位：円)

費目	支出内容	積算根拠	金額
合計②			0
総合計		① ②	500,000